

平成23年8月15日

お知らせ

課 名	生活衛生課
担 当	野田・小坂田
内 線	2 6 7 6 ・ 2 6 9 4
直 通	2 2 6 － 7 3 3 8

放射性セシウムを含む稲わらを給与していた可能性 のある牛の肉の県内流通について（第5報）

放射性セシウムを含む稲わらを餌として与えていた可能性のある牛の肉が県内に流通していたのでお知らせします。

記

- 1 当該牛の個体識別番号：1 2 4 3 5 － 3 5 8 6 1
- 2 販売店舗：(株)フレスタ新見店（営業者：(株)フレスタ）
新見市高尾780
- 3 出荷元：岩手県（507頭のうち1頭）
- 4 流通経路：岩手県→東京都立芝浦と場→卸売業者→当該営業者
- 5 販売状況：

仕入日	販売形態	販売量	販売状況	販売期間
H23.5.21	牛豚焼肉2点盛り（竹） （200g入り）	2パック	全量販売済	5月21日～ 23日

健康への影響について

これまでに確認された放射性セシウムの最高値は、南相馬市で飼育されていた牛の肉で、4,350Bq/kgですがこの肉を1kg食べた場合、人体への影響は0.07ミリシーベルトになります。
これは、食品安全委員会が放射性セシウムの食品由来の放射線暴露の上限としている5ミリシーベルトに比べるとはるかに下回ることから、多量を数回食べたとしても人体への影響は考えられず、健康上の問題を過度に心配する必要はないと考えられます。